

— 夢を現実に、そして歴史に —

一新紀元

第 101 回 日本学生選手権水泳競技大会〔競泳競技〕

監督者会議資料

参加校へのご案内

- ・ 2025 年 9 月 3 日（水）15 時より、東京アクアティクスセンター・1 階プレスルームにて開催します。
（オンライン会議を併用します）
- ・ 必要に応じて、事前に各自で本資料を印刷してください（会場での紙媒体の配布は、行いません）。

オンライン参加方法

- ・ 下記 URL より参加してください（通信料は、参加者負担となりますのでご了承ください）。
14 時 45 分より入室いただけます。
 - ・ 会議に参加される際は、参加者名を「登録団体番号+学校名」として、待機してください。
管理者にて学校名の確認ができましたら、ログインを「承認」いたします。
 - ・ 原則、1 校 1 アカウントでのログインにご協力ください。
 - ・ カメラは常時 OFF としてください。
- また、質疑応答の時間帯に指名された場合を除いて、マイクも OFF としてください。

監督者会議 URL

<https://zoom.us/j/91699390587?pwd=sKiRLU8Rbk06lbSBTXNcobcqnPIW3A.1>

（QR コードもご利用いただけます）

- ・ ミーティング ID: 916 9939 0587
- ・ パスコード: 872774



1 競技について

- (1) 本競技会は、2025年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則にのっとり実施する。
- (2) 競技は、予選 10 レーン、B 決勝・決勝 8 レーンで、タイムスケジュールどおりに行う。ただし、女子 800m 自由形・男子 1500m 自由形は予選と決勝を行う。
- (3) 決勝は、予選の結果、上位 8 名(チーム)が出場できる。B 決勝は、決勝進出者 8 名(チーム)を除く、上位 8 名(チーム)が出場できる。ただし、棄権者または決勝へ繰り上げ出場者が出たときは順次出場権を与える。
- (4) B 決勝・決勝進出において、同記録で予定人員を超えた場合は、スイムオフを行う。ただし、女子 800m 自由形・男子 1500m 自由形の決勝進出においては、競技規則第 3 条 6 を適用する。スイムオフならびに競技規則第 3 条 6 の対象者(またはチーム責任者)は、当該競技終了後直ちにリゾリューションデスクへ集まること。
- (5) 補欠が同記録で複数いる場合は、抽選を行う。補欠は、決勝種目は 2 名、B 決勝種目は 3 名とする。ただし、リレー種目については 2 チームとする。抽選はリゾリューションデスクで実施する。当該競技終了後 15 分経過しても集まらない場合は代理抽選とする。
- (6) 招集は競技開始 10 分前から行う。補欠の選手(チーム)も同様とする。本人確認のため、招集所にも AD カードを持参すること。招集の際に水着の確認を行う。
- (7) 予選を棄権する場合は、所定の棄権届出用紙に記入し、当日予選競技開始 20 分前(1 日目：9：55、2 日目～4 日目：9：40)までにリゾリューションデスクに届け出ること。当日、所属する学校の参加者全員が来場できない場合は、それが判明した時点で下記メールアドレスへ連絡し、その指示に従うこと。

【連絡先】：intercollege-entry@swim-g.net

時間内に届け出をしなかった場合は、棄権料 3,000 円(リレー競技は 5,000 円)を徴収する。また、無断で棄権した場合は、さらに罰金 3,000 円を徴収する。B 決勝・決勝を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、その予選競技終了後 1 時間以内に棄権料 3,000 円(リレー競技は 5,000 円)を添えてリゾリューションデスクに届け出ること。棄権申告後、上訴審判の裁定により棄権が受理された場合は、繰り上げ選手(チーム)の決定を行う。

- (8) 競技成立後は、折返監察員の指示によりプール横から退水すること。決勝 1 位の選手(チーム)は、自分のレーンから退水し、ただちにフラッシュインタビューを受けること。
- (9) 女子 800m 自由形・男子 1500m 自由形の周回通知は、水中ラップカウンターを使用し、コールは行わない。
- (10) 公式計時 S E I K O による計時バックアップは、ビデオ計時装置を使用する。
- (11) 選手紹介は、予選は組のみの紹介、B 決勝は各レーンで紹介、決勝は入場ゲート前で紹介を行う。決勝に出場する選手は、氏名、学校名の通告を受けてから入場すること。
- (12) リレーオーダー(B 決勝の補欠チーム含む)は下記の時間までにリゾリューションデスクに提出すること。締切時間までにリレーオーダーの提出が無かった場合は棄権として扱う(補欠チームの場合は権利放棄として扱う)。

	予選競技	決勝競技
9 月 5 日(金)	9：40	14：20
9 月 6 日(土)	9：40	14：35
9 月 7 日(日)	9：40	14：25

- (13) 外国籍の選手がいる大学は、リゾリューションデスクにて申告すること。
- (14) 本競技会は、上訴審判団を設置する。なお、抗議料は、現金にて 5 万円とする。
- (15) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用されるので、常に AD カードを携帯すること。ドーピングコントロールについては、別紙「本競技会におけるドーピング検査について」を参照すること。

2 表彰について

- (1) 1 位から 3 位にメダルを授与し、表彰する。1 位から 8 位に賞状を授与する。
- (2) 選手権獲得校には優勝杯を授与し、表彰する。1 位から 8 位に賞状を授与する。
- (3) 賞状の引き渡しは、1 階東側出入口の選手受付で行う。
- (4) 記録証の発行受付はリゾリューションデスクで行い、引き渡しは 1 階東側出入口の選手受付で行う。
記録証の発行時間 予選競技開始から予選終了後 1 時間、決勝競技開始から決勝終了後 30 分まで
- (5) 得点(選手権校決定)の付与方法は、要項ならびにプログラム(P.120)に記載の通りとする。

3 全体スケジュール

月 日	日程	開門時間	予選競技		決勝競技		閉門時間
			開始時間	終了予定	開始時間	終了予定	
9月3日(水)	公式練習日	11:00	練習時間 11:00~18:00				18:15
9月4日(木)	1日目	8:00	10:15	14:25	15:30	17:35	18:35
9月5日(金)	2日目	8:00	10:00	13:20	14:45	18:15	19:15
9月6日(土)	3日目	8:00	10:00	13:35	15:30	18:20	19:20
9月7日(日)	4日目	8:00	10:00	13:25	15:30	18:25	19:45

9月3日(水) 選手受付・ADカード配付(10:30~)

9月4日(木) 開会式(10:00~)

9月7日(日) 閉会式(決勝競技終了後直ちに行う)

4 プールの使用について

(1) メインプール

- ① 水深は3m、水温は27.5℃に設定する。
- ② 練習は、開会式または競技開始15分前までとする。
- ③ 昼休みの練習は、当日のB決勝・決勝競技出場者のみとする。
- ④ 練習時のメインプールのレーン指定は次の通りとする。
 - 0レーン : ダッシュレーン(ターン側からの一方通行とする)
 - 1レーン : ペースレーン
 - 2~8レーン: フリーレーン(周回レーン)
 - 9レーン : ダッシュレーン(スタート側からの一方通行とする)
- ⑤ パドル・コード類の持ち込みは禁止する。
- ⑥ ホイッスルを使用することができる。
- ⑦ 公式スタート練習は行わない。

(2) サブプール

- ① 水深は3m、水温は27.5℃に設定する。
- ② 1レーンは、ダッシュレーンとする(バックストロークレッジを設置する)。
- ③ 8レーンは、ペースレーンとする。
- ④ ホイッスルを使用することができる。
- ⑤ パドル・コード類の使用を認める。安全面に十分留意すること。コード類の使用については、9レーンでのみ許可する。

(3) ダイビングプール

- ① 終日使用できない。ただし、表彰待機者の使用は許可することがある。

5 水泳場の使用について

- (1) 本大会はADカードによる入場制限を行う。選手・付添・応援ADについては、ADカードホルダーを各自で持参すること。

- ① ADカードまたは入場券を持っている者以外は入館できない。
- ② 応援ADカードでは、1階への立ち入りはできない。
- ③ 入場券だけでは、ADカードが必要なエリアへの立ち入りはできない。

- (2) 選手席・選手控え場所・応援席は、公式練習日から使用できる。応援席は、立っての応援を可とする。一般席については、他の観客の観戦に支障がないように配慮すること。

- (3) 場所取り入場は、行わない。

- ① 選手控え場所は、事前に指定した範囲に限る(別紙会場図参照)。指定された場所以外は場所取り禁止とする。
- ② シード校は、予め指定されたスタンド席・プールサイド席および1階控え場所を使用できる。なお、9月3日(水)10時30分に1階選手受付において、控え場所の割り振りを決定する。各校代表者1名は、集合すること。
- ③ 団体出場校は、支部単位に割り当てられたスタンド席・4階控え場所およびサブプールのプールサイドを使用できる。スタンド席の割り振りは各支部の大学間で調整すること。なお、スタンド席については、日ごとに指定場所を変更する。

- ④ 個人出場校は、支部単位に割り当てられたスタンド席・4階控え場所およびサブプールのプールサイドを使用できる。スタンド席の割振りは各支部の大学間で調整すること。なお、スタンド席については、日ごとに指定場所を変更する。
 - ⑤ 荷物を置いて帰る場合は、使用しているスタンド席あるいは控え場所に学校ごとにまとめて置いておくこと。なお、置き荷物による場所取りは行わないこと。また、盗難について主催者は責任を負わない。
 - ⑥ マッサージベッドは、事前に申請した台数に限り持ち込みできる。シード校は1階、団体・個人出場校は3階の指定場所（マッサージエリア）に設置すること。
 - ⑦ プールサイドのシード校席は、終日利用できる。各校30席であるため、席数を超えて入場することはできない。応援ADカードでの利用、割り当てられた学校以外利用はできない。
 - ⑧ シード校以外のB決勝・決勝競技出場者の所属校は、西側スタンド席2階A-2ブロックでレースごとに応援することができる。各校譲り合って利用すること。
 - ⑨ メディシンボールの使用や手すり等へのチューブの巻き付け等、施設の破損等が起きるような使用はしないこと。また、壁面へのテープ類での貼紙はできない。
- (4) 入退館については、次のとおりとする。
- ① 選手・管理者・付添・トレーナーADカードを持つ者の入退館は、1階出入口（東西とも）とする。ただし、ADカードを受領していない者は、1階東側出入口から入館し、選手受付で受け取ること。
 - ② 応援ADカードを持つ者の入退館は、2階西側出入口とし、8:15より開始する。
 - ③ 入場券での入退館は、2階西側出入口とし、9:00より開始する。
- (5) チケットは、チケットぴあにて先着順で販売中 (<https://w.pia.jp/t/swim-icsc/>)。当日、残席がある場合に限り、現地で当日券を販売する。当日券販売については、連盟ホームページにて確認すること (<https://aquatics.or.jp/tournament/50840/>)。
- (6) 館内にいるときは、ADカードを常時首から下げておくこと。また、入退館の際は、ADカードを提示し、係員の指示に従うこと。紛失した場合は、有償(4,000円)にて再発行を受けること。ADカードの管理は厳重に行うこと。
- (7) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を厳守すること。
- (8) 招集所には、招集を受ける選手以外は立ち入ることはできない。
- (9) 更衣室は更衣のみの使用とし、室内を控え場所としたり、飲食をしたりすることはできない。置き荷物は忘れ物として扱う。また競技会終了後、残った忘れ物は処分する。ロッカーの鍵を紛失した場合は鍵交換費用の実費を館に支払う。
- (10) エアホーン等の鳴り物は持ち込んではいない。
- (11) シード校以外の部旗は、9月3日(水)11時以降、3階南側スタンドに掲出することができる。なお、部旗の大きさによっては、掲出できない場合がある。掲出する際、テープ類は使用禁止とし、紐を使用して括りつけること。
- (12) アイスバスは、サブプールのプールサイドに1校につき1台まで設置することができる(事前申請)。設置説明会を9月3日(水)16時から実施するので、申請している学校の責任者1名は、1階選手受付に集合すること。使用後の氷・水の廃棄については指示された事項を徹底すること。説明会に断りなく参加しなかった場合は、設置を認めないことがある。

6 注意事項、その他

- (1) 公共交通機関・タクシーの利用を周知徹底し、道路上での乗降および路上駐車は絶対にしないこと。
 - ① タクシーおよび送迎車両の乗降場所は東側ロータリーとする。
 - ② 普通自動車またはマイクロバス(全長7m以内)は、東京アクアティクスセンター構内駐車場を使用できる(有料、事前申請)。台数に限りがあるため、停められない場合の駐車場の確保は各学校で行うこと。
 - ③ 貸切送迎バス・マイクロ送迎バスの乗降は、東京アクアティクスセンター構内駐車場を使用できる(有料、事前申請)。スペースの都合上、時間指定とし、乗降所での車両の「留め置き(駐停車)」はできない。
- (2) マネージャーミーティングを毎日8:45(受付8:30)より招集所にて行う。参加は1校1名とする。
- (3) 全ての競技者は、競技終了後、予選・B決勝・決勝を問わず、ミックスゾーンを通り退場すること。ミックスゾーンには、競技を終えた競技者以外の立ち入りを禁ずる。
※個人種目に続いて、同日のリレー種目に出場する選手は、取材をリレー競技後に変更することを申告できる。

- (4) 決勝時(入場時から自レーンに着くまでの間)・表彰時のビブスゼッケン着用義務を順守すること。ビブスが隠れるような物の持ち込みや、ビブスをはがすことはできない。
- (5) 大会期間中、ドクターが常駐する。
- (6) 盗難防止のための貴重品の保管については、各自の責任において管理すること。
- (7) サブプールの電光表示板をリザルトモニターとして使用する。
- (8) 競技に関する変更がある場合、リゾリューションデスク横の掲示板上にて通知する。なお、競技結果およびスタートリストは(14)に記載の公式サイトで確認すること。
- (9) 会場各所にて、ドリンクサービスを受けることができる。本大会のドリンクサービスは、ヤクルト・クイックチャージ・お茶のみである。
- (10) 会場内・アリーナ内では必ず、所属校のユニフォームを着用すること。高校名・スイミング名等の入った物の使用は固く禁ずる。
- (11) 閉会式終了後、選手権獲得校のプールサイドでの記念撮影を許可する。ただし、プールへの入水は禁止する。
- (12) プログラムは、選手受付にて1部2,000円(税込)で販売する。また、決勝スタートリストは1日分200円(税込)で販売する。
- (13) TV放映・映像配信について(予定)
 - ① 全日程の予選競技を、YouTubeにてLIVE配信する。
 - ② 全日程の決勝競技は、CSテレ朝チャンネル1 & ABEMAにて生放送&生配信する。
 - 9月4日(木) 15:30~17:30
 - 9月5日(金) 14:45~18:15
 - 9月6日(土) 15:30~18:25
 - 9月7日(日) 15:30~18:30
 - ③ 9月21日(日) GET-SPORTS内(25:55~26:40)にてダイジェスト放送 ※関東地区のみ
- (14) 競技結果を、下記の公式サイトで確認することができる。
 - ① SEIKO競泳リザルト速報ホームページ (<https://swim.seiko.co.jp/>)
 - ② 日本水泳連盟公認サイト「Results of Japan Swimming」(<https://result.swim.or.jp/>)
 - ③ 日本水泳連盟公認速報サイト「Live Results Swimming」(<https://live-results.swim.or.jp/>)
 - ④ 学校対抗得点 速報サービス (<https://www.swim-g.net/intercollege/points/index.html>)
- (15) 会場への移動時や館内においても、熱中症には十分に留意し、こまめな水分補給を心がけること。

以上

☆☆ ぜひお立ち寄りください ☆☆

- ※ 学生新聞 Award 応募作品を2階ロビーに展示しています。
- ※ アンチ・ドーピング アウトリーチ活動を2階ロビーにて実施しています。
- ※ WEAR TO FASHION(水着やチームウェア等の衣類回収活動)を場内にて実施しています。